

ホームページ制作委員会企画ページ

# 修学旅行特集！！！！

ページ作成：盛岡第四高校HP制作委員 福島 龍斗

はじめに

12月7, 8, 9, 10日に四高2年生は京都へと修学旅行に行きました。事前にしたことは、9日の班別自主研修の予定ぐらいでした。

## 1日目

<予定>

盛岡駅集合→はやて16号に乗車→東京駅→ひかり511号に乗車→京都駅→バス移動→宇治平等院→信貴山観光ホテル(奈良)

基本1日目は移動で半日を費やして、仕方がないのですが暇でした。しかし、東京駅から京都駅までは、始めてみる景色が多かった。

京都駅に行く途中に見えた富士山。前に電柱がかぶってしまい残念だった。(泣)



京都駅に着いてから平等院に行くまでは、少しだけ「あ、修学旅行に来たんだなあ。」と感じれた。(とくに移動中に見た川は特に)

平等院鳳凰堂は北側から入って、10円玉の絵の本堂に入った。

↓向かって右側からの写真



↓皆さんおなじみの正面



その屋根には2羽の鳳凰が。



その屋根には2羽の鳳凰が。



境内の中には、国宝の阿弥陀如来坐像があった。金色にはげているところがなく神々しかった。



また平等院には、日本3名鐘一つで最も形が美しといわれる鐘楼があった。



鐘の周りには獅子や  
鳳凰が彫られていた。



↑泊まったホテル「信貴山観光ホテル」

因みに、部屋はクラスによって小部屋か大部屋になる。(製作者)

そして、その夜の食事は↓な様子。



メニューは山菜釜めし、そうめん汁、ハンバーグ、サラダ、イカの刺身、茶碗蒸し、ますずしとお稲荷さん。(茶碗蒸しの具はロールキャベツだった。)

その後は、時間ごとにお風呂に入り、寝るだけです。※朝風呂は次の日の早朝に部活動として運動した人のみでした。

製作者はもちろん同じ部屋の半数は2時くらいまで起きていました。

## 2日目

### <予定>

奈良・信貴山(ホテル)→法隆寺→奈良公園→東大寺→ユニバーサル・スタジオ・ジャパン→旅庵 花月(京都)

修学旅行2日目、噂に聞いた通り朝方は底冷えがした。



見送りの時信貴山の従業員全員がバスの見えなくなるまで手を振ってくれて、はじめてのことだったのでうれしかった。

法隆寺では五重塔がメインではあったが、そのほかの建造物も見ごたえがあった。



バスガイドさんによると法隆寺の柱は上下が細く作られている「エンタシス」と呼ばれる柱であるらしい。

残念だったのが、大講堂と呼ばれるところが、修理中であった。

東大寺に行く前に興福寺国宝館に行き。さまざまな仏像を見た。その中には全国展を開催した、有名な阿修羅像があった。興福寺国宝館から東大寺に行くまでに奈良公園を通ったので多くの鹿に会えた。

(豆知識)昔、鹿は神の使者と思われており、殺すことは重罪であった。また、

家の前で鹿が死んだときその家の住人は3文の罰金を払うが、役人が来る前に隣の家に運ばばいいので住人は早起きをするようになったことから、「早起きは三文の得」ができたという説がある。

実際に鹿に触ってみると思ったよりも毛が堅く、脂っぽかった。



東大寺の門(南大門)には金剛力士像が建っていた。その大きさは見上げないと上が見えないくらいである。南大門、金剛力士像共に国宝である。

右が南大門。左はその中の様子。むちゃくちゃ高かった。



南大門の左右にある金剛力士像門から邪悪なものが見張っている。



そして有名な東大寺。奈良の大仏が中にあるため、でかい。



奈良の大仏。下の人と比較してみてその大きさがわかる。

おまけとして、東大寺の柱の中には穴があいている柱があるが、それは大仏の鼻の大きさと同じでくぐるとご利益があるらしい。(信じてくぐる大切です!!)

その後は、バスへと戻り、大阪のユニバーサルスタジオジャパンへと向かった。



到着時間はおおよそ昼ごろなので中で昼食をとることになった。

基本的に、中では自由行動なので「友人と共にアトラクション制覇！」もあり、「お土産を買いたいからショップを回りたい」もよしである。

因みに製作者は、絶叫系に1回のはって満足して、あとは友人とショップめぐりをしていました。



US Jにあったクリスマスツリー高さは約100メートル。



あるところにあった看板。

骨なのに飲んでいるのが面白く思わず撮影。

暗くなり始めるころに、集合となり京都の「旅庵 花月」へと。

そして夕飯。ご飯は炊き込みご飯であった。赤い器は豆乳風味の茶わん蒸し。



製作者はここでも大部屋で、いびきがうるさいと部屋の人全員に言われた。同室だった人すみません。m( \_ \_ )m

## 3日目

<予定>

金閣寺→判別自主研修→旅庵 花月→夜間行動

まずは朝食、湯豆腐から始まった。(写真にはないがシューマイも有り)



バスにて、金閣寺へ。



朝日の照り返しで眩しかった。



白蛇の塚

中央の器にお金が入るとお金持ちになると言われている。製作者は入りませんでした。

その後は事前に決めていた、班に分かれて目的のコースをめぐる。

### ・製作者のコース

#### 龍安寺



枯山水のきれいな庭が広がっていた。なぜかここだけ時間がゆっくりと流れている感覚がした。

補足として、龍安寺には戦国武将の真田幸村の墓があります。興味のある方

は是非どうぞ。

### 野宮神社周辺の竹林



太く大きな竹がトンネルのように生えていて少し暗かった。落ち着いた時間がここでも流れていた。

### 安倍晴明墓所

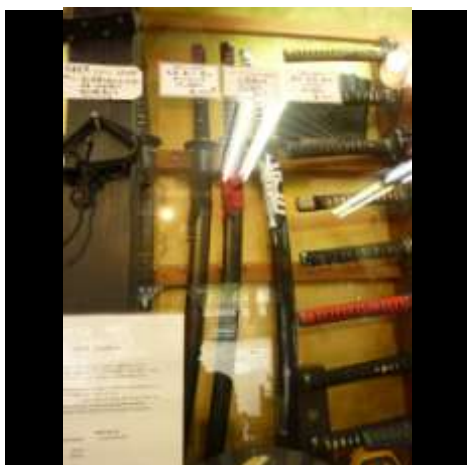


地図を見ていたら近くに偶然あり、立ち寄った。有名な陰陽師であるのに住宅

街の中にひっそりと建っていた。

### 太秦映画村

時代劇のセットが多くあった。売店「SINOBIYA」には模造刀や鉄扇などなどいろいろ売っています。



セットの様子と、売店に売っている模造刀の様子。因みに模造刀の値段は約1万5千円。

そして、その日の夕食は、豪勢にすき焼きだー！ー！（肉はお代わり自由）



夜間行動は、班別自主研修で時間内に戻ってきた班員にのみ許可された。

そして明日は名残惜しかったが最終日となる。

# 4日目

<予定>

清水寺→三十三間堂→新幹線→盛岡

朝食は煮込みうどんであった。



「清水の舞台から飛び降りる」という言葉があるくらい有名な清水寺。



清水寺から見た京都府内。



行った頃は、紅葉がきれいであった。



最後に、三十三間堂に向かった。中にある千体の仏像の顔の中には、見た人の会いたい人の顔が有るらしい。(会う人、会いたい人お互いが顔を知っていること。)写真がNGだったため、中の様子は行った時の楽しみに。

これにて、修学旅行のすべての日程が終わり、新幹線で盛岡へと帰った。その帰りの中、進行方向左になった製作者は静岡周辺で1/1ガンダムを目撃することができた。とっさの出来事で撮ることはできなかったが、その姿は目に焼き付いている。

## 修学旅行を終えて

古都といわれるくらい多くのお寺や神社が京都・奈良にはあり、建てられた時代により姿が少しずつ変わっているのが興味深い点だった。見て回りたいところがまだあるので、何十回も行きたい場所である。

おまけ

製作者が所々で撮影した、鬼瓦コレクション！！

鬼瓦は邪悪なものを払うために作られている。鬼＝邪悪なものというイメージではない。近くの神社やお寺に行った機会に探してみるのも面白いかもしれない。(決して某芸人のギャグではない。)

平等院鳳凰堂にて



法隆寺にて



金閣寺にて

清水寺にて

